

うきは市管理構想（素案）に係るパブリックコメントの結果について

■意見募集の概要及び結果

意見募集期間：令和5年12月11日～令和6年1月12日 意見提出者数：4名 意見総数42件

■ご意見及び指摘事項等に関する本市の考え方

NO.	ページ	ご意見	指摘事項等に関する本市の考え方
1	P1	1. 策定の背景 5番目の・管理構想の意策定に当たり土地の利用・管理上、「自然災害」の課題に対する・・・と「自然災害」を挿入したらどうか	自然災害に絞らずに、多方面の課題がございますので、原文のとおりとさせていただきます。
2	P2. (2)	役割の中で、以下のような内容にも何かしら触れてはいかがでしょうか。 (1) 市全体として財源や人材に限られていることを前提とし、施策の優先順位の明確化を図るための指針とする。 (2) 住民と行政の間で現状や課題認識等を共有し、地域づくりに対する住民主体の意識の醸成や、相互の連携・協力を進める。	(1) ここでは施策の優先順位の明確化を目的としているわけではありません。 (2) については、管理構想の役割というよりも、第4章計画の評価・見直しと推進体制で述べる推進体制の部分になると考えます。よって、原文のとおりとさせていただきます。
3	P3. (1)	①管理の効果・役割 2番目の・その結果、その地域からさらに人口が流出し、「管理に」手が回らなく・・・と「管理に」を挿入したらどうか	ご意見をふまえ、「管理に手が回らなくなるという～」に修正いたします。
4	P3. (2)	②人口減少・高齢化の進展 社人研では2045年には17,003人となり、…第2期うきは市…2045年19,292人とあるが社人研の2045年17,003人を取り入れるべきではないか。また、2024年、2034年、2045年と10年ごとの目標値を設定すべきではないか。	社人研の予測とともに、第2期うきは市ルネッサンス戦略の人口ビジョンも比較出来るように記述いたしました。目標値の設定は今後のルネッサンス戦略の人口ビジョン等で行って参るものと考えますので、原文のとおりとさせていただきます。
5	P3. (2) 及びP4図表	本文中では社人研とルネッサンス戦略の人口ビジョンを併記されています。ですが、グラフ内では社人研の数字のみの記載となっています。併記されるのであれば、グラフでも同じように2つのデータを反映させると良いのではないかと思います。	ご意見をふまえ、P3で第2期うきは市ルネッサンス戦略の人口ビジョンについて述べたものについてもP4の図表で比較が可能なように修正いたしました。
6	P3. 11行	「適正に管理を行うことが必要～」→「これまで以上適正に管理を行うことが必要～」にした方がよい	ご意見をふまえ「適正に管理を行うことが必要～」→「これまで以上に、適正な管理を行うことが必要～」に修正いたします。
7	P4.	上の表の宅地に主体に個人、地域、行政等とあるが宅地を開発しているのは「企業」が多いので、挿入したらどうか	ご意見をふまえ、取組「宅地」の主体部分に「企業」を挿入いたします。
8	P6	「ポテンシャルが発揮されるまち」→ポテンシャルの説明を記載した方がよい	※ポテンシャルとは「潜在的な能力」の意味である。 という説明を追記します。
9	P6. 15行	「③地下水と共生するまち」→地下水を活用し共生するまち、と修正した方がよい	「③地下水と共生するまち」→「③地下水を活用し、水と共生するまち」に修正します。
10	P7. ①	①自然環境と…2番目の・ 自然環境と歴史・分かの保全・活用を基本に…とあるが、活用の後に「発信」を挿入したらどうか	保全・活用の中に「発信」も含まれるものと考えますので、原文のとおりとさせていただきます。

11	P8. 全体	老朽化インフラ等のダウンサイジングやエリアの限定等について、もっと踏み込んだ記述をするべきだと思います。	ご意見をふまえ、②3つめの・「都市の健全な発展と秩序ある整備を図り、持続的な都市構造への再構築を目指し、都市計画制度の活用や立地適正化計画の策定を行う」に修正いたします。
12	P8.	②適切な都市・生活環境の2番目の・（インフラ）の維持・管理には多くのコストや労力がかかる…とあるが、「下水道」「し尿処理」「ごみ処理」の建設費・毎年の支払額、耐用年数、ランニングコストを明記すべきではないか	P8全体の文章構成上、原案のとおりとさせていただきます。
13	P9.	①田園交流ゾーン 4番目の・水害リスクとあるが、もう少し具体的な記述がないと分からないのではないかと	ご意見をふまえ、①4・「水害リスク」を「梅雨時期・台風時期等の豪雨による水害リスク」と修正いたします。
14	P11. 5行	【参考】道路や橋梁の維持管理費用市道は約788Km…とあるが、橋梁についての記述がない。設置年月日、耐用年数などの維持管理計画があるのではないかと	ご意見をふまえ、「～橋梁（農道橋、林道橋を含む）は605本あって～」を「～橋梁（農道橋、林道橋を含む）は”総計約4,594mで”605本あって～」と修正いたします。 設置年月日、耐用年数等個別データの掲載については全体の文章構成上、原案のとおりとさせていただきます。
15	P13. ② P14図表	②将来予想…2番目の・山間部では…とあるが2024年、10年後、20年後の各行政区の人口密度を明示すべきではないか→下水道の維持管理の指標になると考える	20年後を見たときに1桁の集落が顕在化したためその図を選択した経緯がございますので、原案のとおりとさせていただきます。
16	P13. 最後	「～1本化して地域課題に向き合い始めた地域もある。今後の取り組みについては地域一体で考えていく必要がある」→小規模集落の考察か。十分に意味が捉えにくい。	P26に詳細を記載しておりますが、ご意見をふまえ、書き出しに「中山間地域では」という言葉を追記します。
17	P14. 表	掲載されている人口メッシュの表は、社人研とルネッサンス戦略の人口ビジョンを併記した形で掲載していただくとわかりやすいかと思いません（各地区ごとの人口増減率、高齢化人口増減率もあわせた表記で）。 また、アクセス性・交通利便性への影響は多大にあると思いますので、そこは何がしかの形で表記しておく方が良いのではないかと思います。	この表の出典は国政調査と将来人口メッシュ（地域の農業を見て・知って・活かすDB/農林水産省）となります。社人研とルネッサンス戦略の人口ビジョンでは、行政区毎の人口メッシュは作成出来ません。 アクセス性・交通利便性による影響については、P13. ①現状の「～山間部から平野部への人口移動が進んでいる」の部分を「～山間部から公共施設等へのアクセスが良く交通の利便性が高い平野部への人口移動が進んでいる。」に修正いたします。
18	P15. 最後	○シビックプライドの醸成 ・若者への投資・支援・教育…とあるが具体的には何を指すのか、いつから、何に取り組むのか	市全体での各種施策の中で出て来るものと考えますので、原案のとおりとさせていただきます。
19	P15.	「○シビックプライドの醸成」→シビックプライドの説明を記載した方がよい	※シビックプライドとは「地域への誇りと愛着」を意味する言葉である。 という説明を追記します。

20	P15. 【措置の概要】	1. 集落機能の維持の【措置の概要】に、生活に必要なサービス等について適正配置&見直しを図ることで、維持管理に係る労力やコストを算出する等に触れてはどうかと思います。	ご意見をふまえ、【措置の概要】〇若い世代が暮らしやすい環境づくりの中に「生活に必要なサービスの配置を適正配置・見直しをすることも必要である」を加筆いたします。
21	P16. 【措置の概要】	「行政区の再編、地域間連携など」必要と思うが具体的な提案内容や計画はどうなっているのか	具体的な提案や行動としては、自治協議会や行政区等と必要に応じて適宜協議を行って参りますが、現在のところ市による計画等の策定はございません。原文のとおりとさせていただきます。
22	P16. 【対応すべき課題】	山間部の集落については持続可能な防災体制・防災組織の再構築があげられるべきかと考えます。	ご指摘の内容は「地域活動やコミュニティの維持」に広く含まれていると考えていますので、原文のままとします。ただし、【措置の概要】にて「行政区の再編」を「行政区や自主防災組織の再編」と修正いたします。
23	P17. ① 空き家	〇空き家…対策として0円での若者、移住者への提供は考えられないのか	空き家も個人の資産となりますので、市が無償で提供を呼びかけるのは難しいと考えます。原文のとおりとさせていただきます。
24	P17. 11行	「宅地のスプロール現象」→スプロール現象の説明を記載した方がよい	※スプロール現象とは「無秩序かつ無計画に開発が進む様子」を意味する言葉である。という説明を追記します。
25	P17～19	宅地インフラについてとても大切なことが書かれている。空き家問題、下水道、合併浄化槽、塵芥処理等、それに災害リスク等。これらの項目は、現在の人的資源や財政力で早急に取り組むべきであると感じた。	ご意見ありがとうございます。各部署で引き続き検討を進めて参ります。
26	P19.	下水道・建設費、毎年の建設費の返還額、維持管理計画（各行政区の人口密度による維持管理費の試算）は出せないのか。同じくし尿処理、ごみ処理についても具体的は数字が必要ではないか	P19では、将来の下水道施設の建設費(施設更新費用)と維持管理費を記載していますが、詳細は経営戦略の改定において分析の上、公表する予定です。なお、各行政区の人口密度による維持管理費については、算出が難しく試算できません。よって、原文のとおりとさせていただきます。
27	P21. (2)	② 居住地として…とあるが、空き家、消防水利、災害リスク、公園についての具体的な計画や取り組みが必要ではないか	具体的な計画や取り組みについては、現在はそれぞれの担当課で対応する内容となって参りますが、都市計画制度の活用や立地適正化計画の策定を検討することで、お答え出来るようになってくると考えます。文章は原文のとおりとさせていただきます。
28	P21 【措置の概要】	利用者の負担を市民に提示し、とあるが、10年後の人口、20年後の人口ごとの提示が必要ではないか	ご意見をふまえ「～利用者の費用負担を市民に提示し～」とありますが、「～利用者の費用負担を将来予測もふまえた形で市民に提示し～」に修正いたします。

29	P21. 【措置の概要】	今後、市道全てが維持できるわけではありませんから、災害応急対策等の緊急交通路となる幹線道路の選択や整備維持管理等についても多少触れてはどうかと思います。	ご意見をふまえ【措置の概要】に「これまで道路河川愛護等において、道路河川の維持管理活動を実施しているが、災害時に必要な緊急輸送路となりうる主要な幹線道路などは優先的に維持管理に取り組む必要がある。」と加筆いたします。
30	P22.	3、農業①現状○農業産出額は73億7千万円…とあるがその他の生産額も必要ではないか	農地に関わる内容ですので、原文のとおりとさせていただきます。
31	P22. 2行	果樹生産で全体の56%とあるが「県全体の56%」でしょうか	農業算出額（推計）が73億7千万円で、その56%が果樹生産で41億2千万円であるという表現でした。「全体の56%」を「農業産出額全体の56%」という表記に改めます。
32	P22.	3、農業①現状の9番目の・有害鳥獣…とあるがジビエの取り組みがあることも明記すべきではないか	ご意見をふまえ、現状の最終段に、「・妹川地区にジビエ加工の事業所が出来たことで中山間地域を中心に捕獲した有害鳥獣をうきはのジビエ肉として販売することが出来ている。」と追記いたします。
33	P23.	○担い手2番目の・総農家数は1,619戸…とあるがうきは市の商業、工業、サービス業などの戸数がないと割合が分からない	ここは農地に関わる内容で、総農家数・販売農家の割合をお示しする内容でありますので、原文のとおりとさせていただきます。
34	P23.	③近年の変化…とあるが具体的な手立てが必要ではないか	具体的な手立てについては、P25, 26に課題と措置の概要を記載しながら、今後の施策等でもお示しして参ります。P23ページの書きぶりとしては、原文のとおりとさせていただきます。
35	P23. 21行	「スマート農業などの技術向上～」→スマート農業の説明があった方がよい	※スマート農業とは「ロボット技術や情報通信技術(ICT)を活用して、省力化・精密化や高品質生産を推進する新たな農業」の意味である。という説明を追記します。
36	P25	【措置の概要】○担い手の概要…とあるが広報が必要ではないか	様々な支援策を講じましたらご指摘のとおり広報活動も行って参りますので、原文のとおりとさせていただきます。
37	P27	③近年の変化…3番目の・バイオマス発電とあるが推進する必要があるのではないか	木質バイオマス発電は大規模になるほど効率が優れているが、現時点で近隣にバイオマス発電施設が多く設置され、木材の確保が難しい状況です。地域の熱需要を満たしつつ売電を行う形であれば可能性が見えるため、今後の検討・協議していく内容かと考えますので、原文のとおりとさせていただきます。
38	P29	【対応すべき課題】うきは市の私有林についての記載が必要ではないか	ご指摘のとおり、私有林も市有林も併せた内容を記載しておりますので、原文のとおりとさせていただきます。

39	P30	③近年の変化…観光客の増加が期待される・・・とあるがこれまでの数値とこれからの期待値の記載が必要ではないか	ご指摘の内容については、観光振興計画等でお示ししていくものと考えておりますので、原文のとおりとさせていただきます。
40	P32	①歴史的文化資源【対応すべき課題】2番目の・近隣住民の理解・賛同も必要とあるが具体的な方法が必要ではないか	文化的資源を保全・活用していくことの理解・賛同が一番必要なことと考えております。その先の方法として施策があると考えますので、この管理構想では原文のとおりとさせていただきます。
41	P32	【措置の概要】6番目の・古墳…PRする。とあるが具体的な方法の記述が必要ではないか	ご意見の上段（5番目）に記載している「国指定古墳等～改修や施設整備を行う」とありますが、そのことを起点にしたPRを行うことでそれ以外の古墳や文化財についても知っていただくことを考えております。この管理構想では原文のとおりとさせていただきます。
42	P35. 2下段	2、今後10年間の主要な取り組み…【上水道の計画】、【下水道計画】とあるが、p8で述べたように、「下水道」「し尿処理」「ごみ処理」の建設費・毎年の支払額、耐用年数、ランニングコストを明記すべきではないか	上水道の計画については、基本計画の見直しと説明用パンフレットの作成に本年度取り組んでおり、完成後、公表する予定です。また、下水道、し尿処理、ごみ処理等のランニングコストについては、今後の経営戦略の改定や決算等を通じて報告して参ります。今回の管理構想では、原文のとおりとさせていただきます。